

# 研究等でみる気候変動による影響？

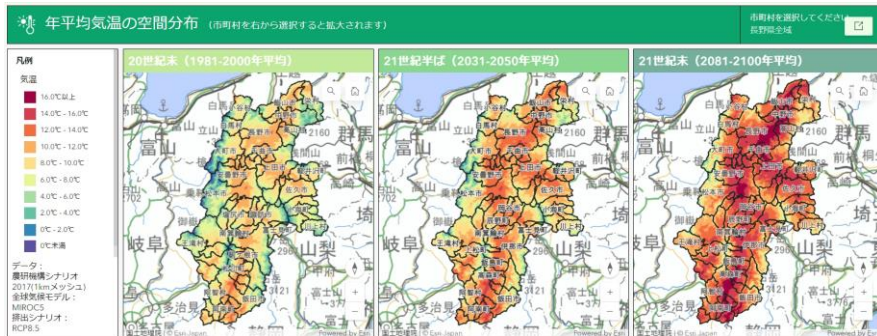
長野県林業総合センター 所長

○夏はとても暑く、冬は日中の寒暖差が激しくなってきました。  
○気候変動の影響？について研究結果等からみてみましょう。

○長野県林業総合センターは、気候変動に対して『どう対応していくか』を念頭に、これからも研究を続けていきます。

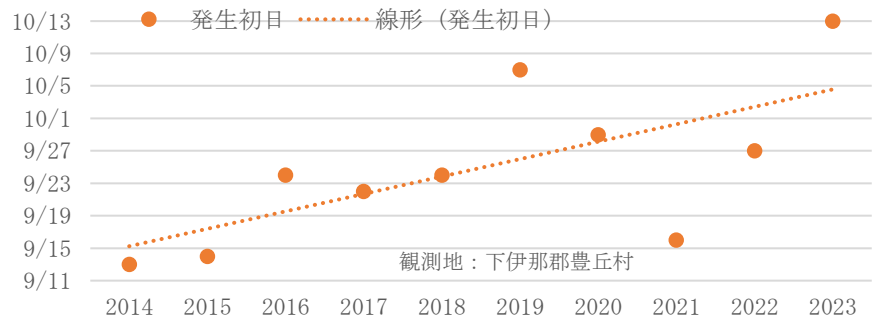
## 1. 気温の将来予測

長野県は、20世紀末とくらべて、21世紀半ばに0.5~3.0℃、21世紀末には1.0~6.7℃、全県的に年平均気温が上昇すると予測しました（信州気候変動適応センターHPより）。



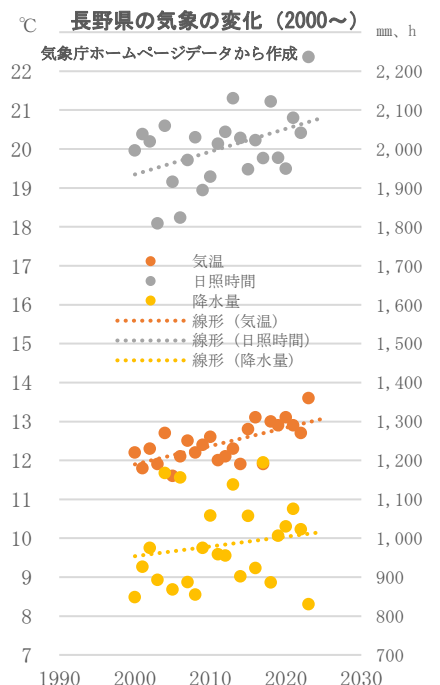
## ④ マツタケの発生時期が遅くなっています。

過去10年のマツタケの発生初日



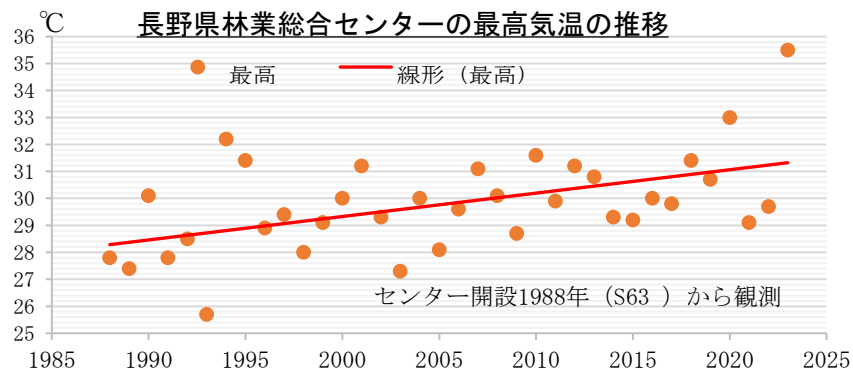
## ⑤ 木の成長はどうでしょうか。

木の成長は気候だけでなく、環境や伐採などの出来事にも影響されますが、ここではそれらの要素は変化しないという想定で考えます。2000年以降の気温、降水量、日照時間のグラフを見ると、他の要因も考えられますが、気温が上昇し、木の成長に必要な日照時間や降水量も増える傾向がみられます。このことから木の成長が気候変動の影響を受けることが予想されます。なお、気温が高すぎると光合成の速度が低下し、木の成長が停滞する可能性もあります。

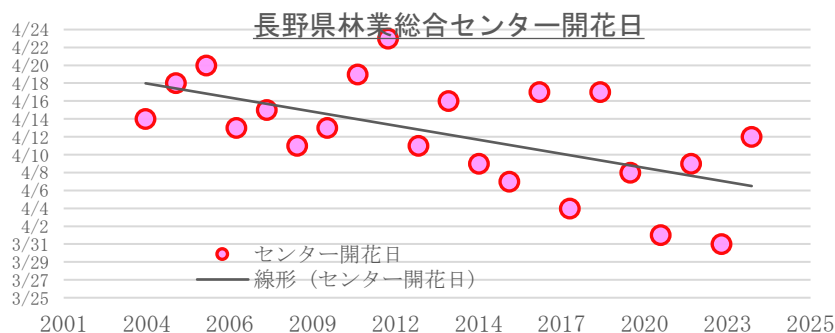


## 2. 気候変動の影響と思われる点について、当センター等の観測や研究結果からみてみましょう。

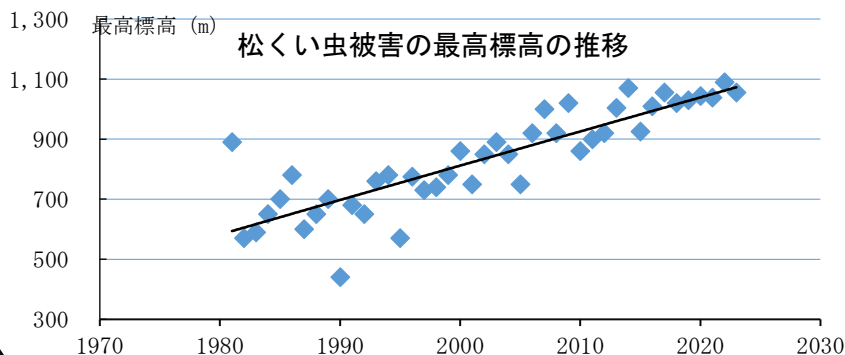
### ① センター（標高850m）の最高気温が年々上昇しています。



### ② 桜の開花時期が早まっています。



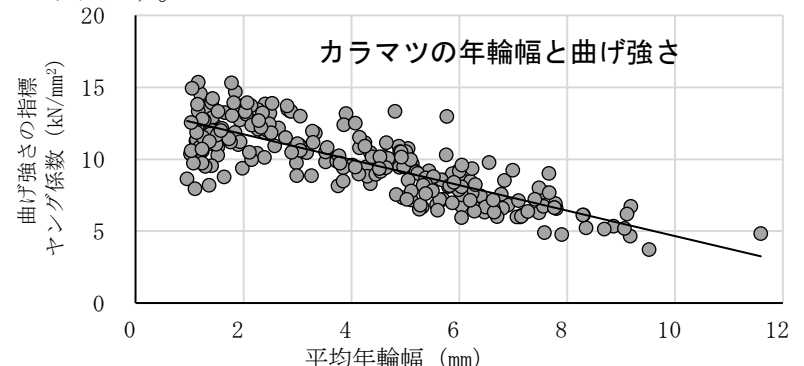
### ③ 松くい虫被害発生の標高は年々高くなっています。



### ⑥ 材質への影響が予想されます。

木材の材質は年輪幅にも影響されます。年輪幅が狭い木は目の詰まった美しい木目になります。また、年輪は白っぽい早材と黒っぽい晩材に分かれ、早材と晩材の割合が木の強さに影響します。

気候変動により成長が促進した場合は、年輪幅や早材幅も影響を受け、見た目や強度に影響を与える可能性があります。



連絡先：長野県林業総合センター 所長 向山

Tel 0263-52-0600

E-mail [ringyosogo@pref.nagano.lg.jp](mailto:ringyosogo@pref.nagano.lg.jp)